

福井大学嶺南地域共創センター×教育学部「学校体験学習」 知の創造 in ちえなみき

2023年度の活動の成果報告会を開催しました

2月23日(金・祝)、ちえなみき2階のセミナー&スタディにおいて、6チーム22名の学生による、知の魅力、まちの魅力を伝え残す活動の「成果報告会」を実施致しました。

チームA

「本との出会い」をテーマに①普段本に触れる機会の少ない子どもでも本と親しめること、②本が好きな子どもも普段読むことの無いジャンルの本と出会えること、を狙いとした、本探しイベント「ブックアドベンチャー」を2日間にわたり開催した。



チームB

北陸新幹線を利用する親子連れ観光客に、敦賀の魅力伝える目的で、嶺南地域・敦賀の子どもたちと一緒に、観光リーフレット「親子でGO!!見た!ふれた!感じた!つるが」を制作。敦賀ならではの体験で得られた楽しみの声を掲載している。



チームC

本を読んで感じたことを他者と共有する「共読」を児童生徒と実装。「絵本×芸術」「感性を育む」ことを狙いとした①「大学生と歌って描いて広がる絵本」企画と、「本×コミュニケーション」を狙いとした②黒河小とのビブリオバトル」に取組んだ。



チームD

チームメンバー5人がすすめる本を3冊ずつ選書し、来店者に興味を持って手に取って頂けるよう、教育学部生の視点からのコメントを付した「しおり」を作成。それらの選書リストを作成。ちえなみき店内で「本の世界展」として展示会を開催



チームE

芸術や美術への接近を目的として、児童が名画の塗り絵に親しむ①「あなたも私も有名画家!」を企画。また、本との新たな出会いを狙った②「本みくじ」を企画。くじには、運勢に見合った書籍名を記載し、来店者が「本みくじ」を自由に引けるスタイルの展示会を実施



チームF

ちえなみき活動を通して、敦賀の知の魅力を探ることを目的に、①チームA～Eの一年の活動をまとめた「知の魅力本」を制作(3月中旬発行)、②1年～3年までの継続的な活動として、敦賀の歴史や伝統文化の魅力を探る活動を行った。



編集後記

6月のキックオフでは、ちえなみきに興味津々だった学生たちも、成果報告会では確かな一歩を踏み出した表情に見受けられました。学生には、本活動をこれ切りに終わらせず、さらなる歩みを続けて欲しいと願っています。キャンパスでの学びとも教育実習とも違う、共創による「学びの実装」ができましたのも、ひとえにメンターの敦賀市、丸善雄松堂、ちえなみきの皆さまにお力添えによるものです。この場をお借りして御礼を申し上げます。



メンター・学生と記念撮影

【編集・発行】 嘉瀬井恵子(福井大学地域創生推進本部附属嶺南地域共創センター)

【住 所】福井県敦賀市金輪町1-3-33 福井大学附属国際原子力工学研究所内

福井大学 地域創生推進本部附属嶺南地域共創センター 0770-48-0964